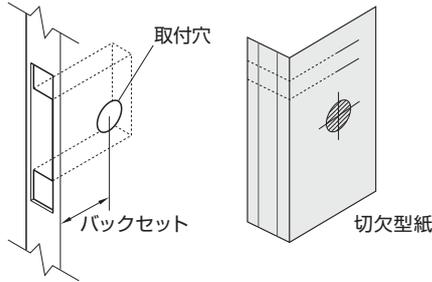


# DN/DZシリーズ取付説明書

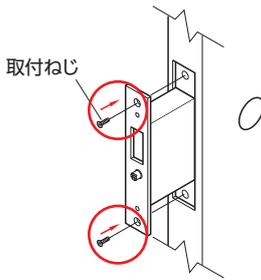
取り付け後は、施錠・解錠動作の確認を必ず行ってください。

## 1 ドアに取付穴をあけます

錠ケース用の穴を彫り込み、次ページの切欠型紙を利用して取付穴をあけてください。(型紙は原寸サイズでプリントアウトしてください)



## 2 ケースを取り付けます

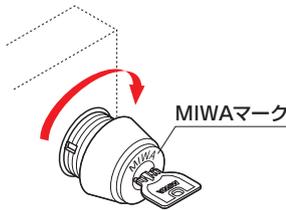


## 3 シリンダーを取り付けます

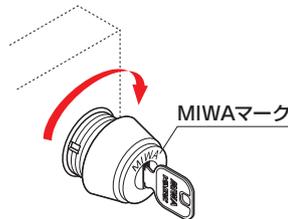
- ① 鍵(コンス装置付の場合はコンスキー)をシリンダーに挿した状態で、シリンダーを時計回りに回し、ケースに完全にねじ込みます。※鍵は回さずに初期位置に保ちます。
- ② シリンダー正面の『MIWAマーク』が上側になる位置までシリンダーを戻します。

【横向きに挿し込む鍵の場合】  
(下図はU9シリンダーの場合)

【縦向きに挿し込む鍵の場合】  
(下図はJNシリンダーの場合)



鍵は回さずに**水平**のまま



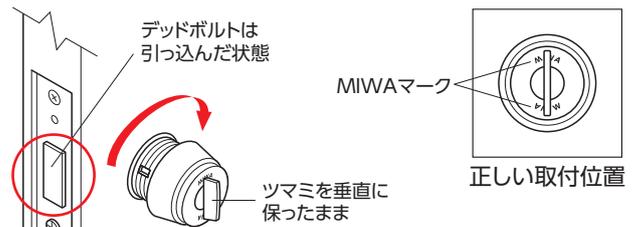
鍵は回さずに**垂直**のまま



**POINT** 必ずシリンダーは最後までねじ込んでから、『MIWAマーク』が上側になるように戻してください。ねじ込み不足だと、施解錠ができません。また、鍵を挿入した状態でないと取り付けできません。

## 4 サムターンを取り付けます

- ① サムターンツマミを垂直に保ちながら、サムターンをケースに完全にねじ込んでください。
- ② 上下の『MIWAマーク』が垂直の位置になるまで戻してください。

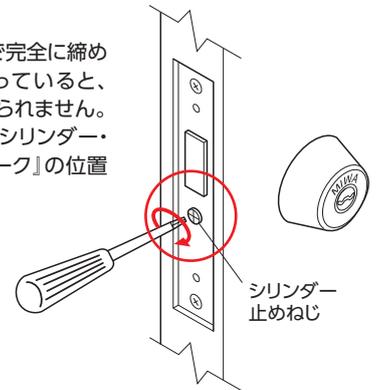


**POINT** 必ずサムターンは最後までねじ込んでから、『MIWAマーク』が上下になるように戻してください。ねじ込み不足だと施解錠ができません。

## 5 シリンダー・サムターンを固定します

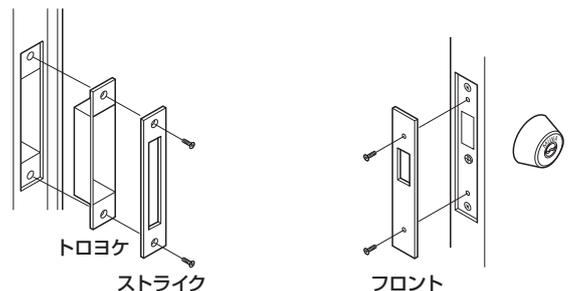
シリンダー止めねじを時計回りに、固くなるまで完全にねじ込みます。

※ 止めねじは面一になるまで完全に締め込んでください。出っ張っていると、フロントが正しく取り付けられません。締め込みできない場合はシリンダー・サムターンの『MIWAマーク』の位置を確認してください。

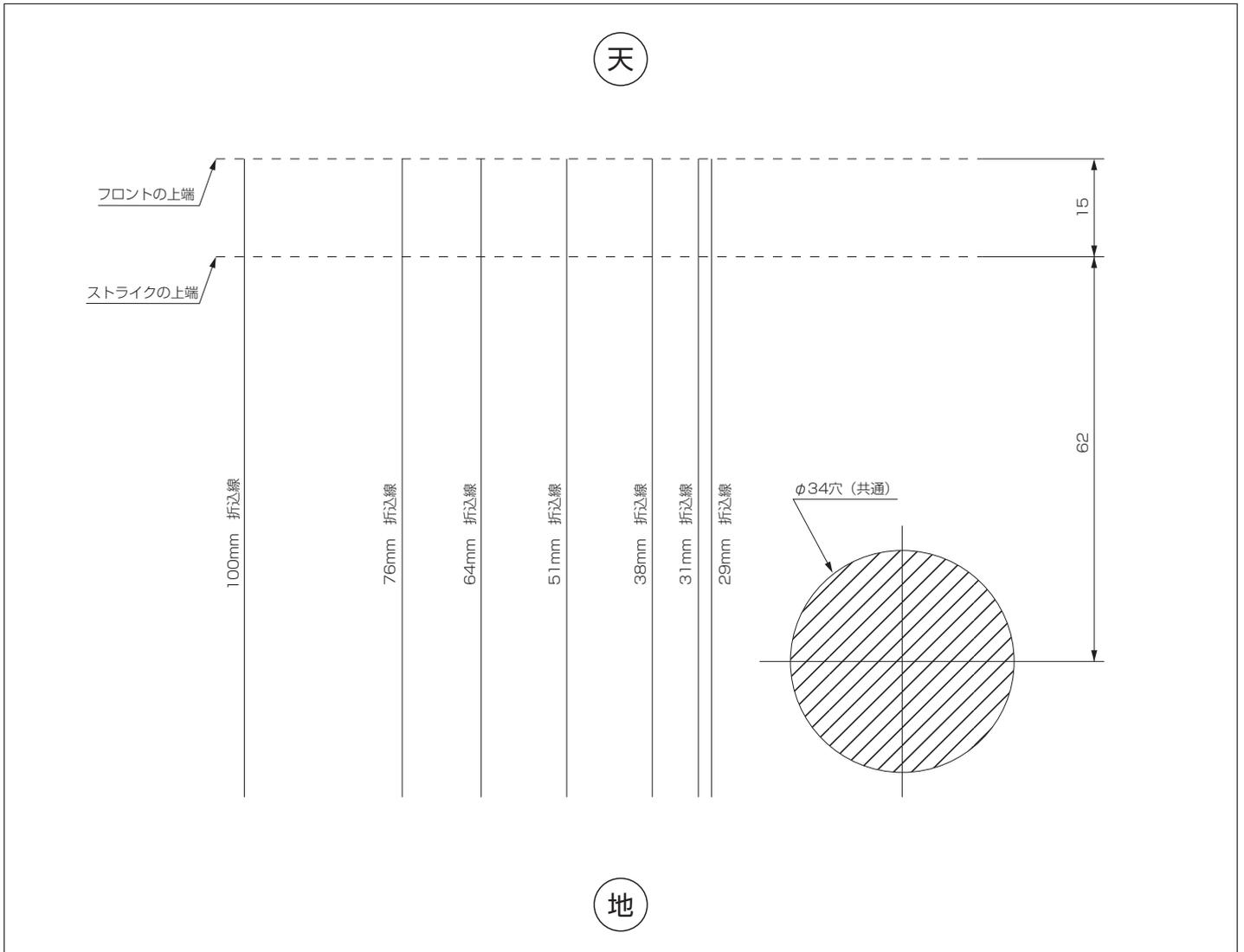


## 6 フロント・ストライクを取り付けます

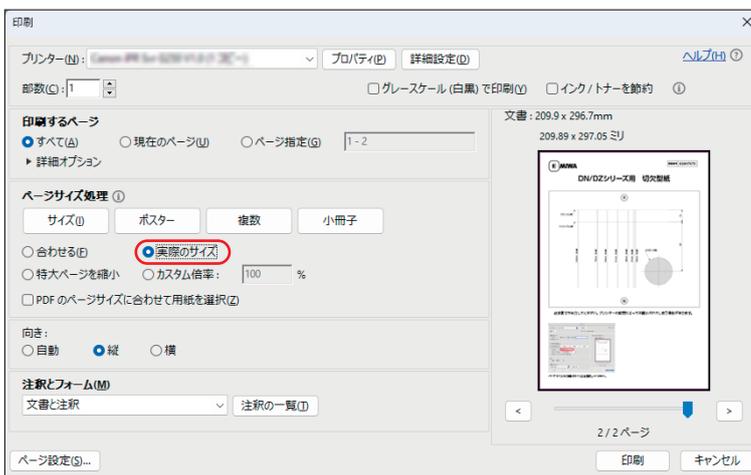
ストライクは次ページの切欠型紙にある『ストライクの上端』の線を合わせて扉枠を切り欠いて取り付けてください。



# DN/DZシリーズ用 切欠型紙



必ず原寸で出力してください。プリンターの設定によっては縮小されてしまう場合があります。



ページサイズは『実際のサイズ』を選択してください。